

命令文の10分小テスト(基礎・20点)

Class _____ No. _____ Name _____ 得点 _____ / 20

 このテストのゴール: 指示・禁止・提案(～しよう)を使い分け、自分の場面で指示が1文書ける
選んで答える回。じっくり読めば必ず解けます。 まちがえた問題は、テストのあとが本番——裏面のふり返しまでで1セットです。

1 場面に合うほうを○でかこもう。(各3点・計12点)

(1) そうじ当番への指示	(Open / You open)the windows, please.
(2) ろうかの注意書き	(Don't / Not)run in the hallway.
(3) 図書室のルール	(Be / Do)quiet in the library.
(4) 兄の日課の説明(注意！)	My brother(cleans / clean)his room every day.

2 対話を完成 避難訓練の放送。()に1語ずつ。(各2点・計6点)

先生: Everyone,(①)push your friends.
(②)calm and walk slowly.
OK,(③)go to the school yard together!

語群: Be / don't / let's(1回ずつ使う)

3 自分の番 そうじ当番か部活の後輩への指示を1文(2点)

書き出しヒント: Bring[Open / Wash] ... , please.

1 場面で選ぶ／正しい形

(1) Open (2) Don't run (3) Be (4) cleans(説明の文=ふつうの文)

(4)は目の前の相手への指示ではなく兄の説明→ふつうの文。命令文は「相手が目の前」のときだけ。

2 対話を完成

① don't ② Be ③ let's

禁止don't・be動詞の命令Be・提案let'sの3点セット。

3 自分の番(例)

Bring your racket, please. / Don't leave your bag here.

内容は自由。文法が正しく、条件を満たしていれば正解にする。

☆採点と使い方 配点=1:各3点／2:各2点／3:2点(計20点)。16点以上=合格ライン、12点未満=定着ドリルの「まちがい診療所」からやり直すのがおすすめ。同じ場面・同じ測る力で基礎・標準・発展の3枚があるので、再テストや個別対応は別の難易度で行えます。